

共生の森 『子ども自然塾』

家族連れの参加募集 10月25日、80人規模で

社会貢献・環境対策委員会は「日遊協共生の森『子ども自然塾』」の開催を10月25日、埼玉・嵐山町「日遊協共生の森」で企画、10月15日締め切りで、ご家族連れの参加を募集している。大人のみの参加も受け付ける。日遊協主催、嵐山町、公益財団法人埼玉県緑化推進機構、埼玉森林サポータークラブが運営協力する。

「子ども自然塾」は子供たちに共生の森の自然を通して森や自然に興味、親しみをもってもらおうという企画。内容は、間伐体験、散策・自然観察、チェーンソーアート見物・工作教室、お菓子詰め放題・ビンゴ大会、食事、産直野菜のおみやげ——等となっている。募集人数は80人。

嵐山町・共生の森は、未来を担う子供たちに自然の大切さを知ってもらうための里山造成事業で、



生い茂った雑草と格闘する下草刈り（高い木は元からの林）

2008年から4年間、ヤマザクラ、ヤマツツジ、エノキなど約1000本の苗が植林され、その後間伐・下草刈りなどの手入れを随時続けている。

【日程】10月25日（土）

午前8時30分集合

【集合場所】

東武東上線武蔵嵐山駅

（池袋から1時間）

車の人は嵐山町役場前

（嵐山町大字杉山1013・1）

【参加費】無料

（現地までの交通費は各自負担）

【申し込み及び問い合わせ】

日遊協事務局（03・3553・

4333 担当・山本）

28人参加で下草刈り

埼玉・嵐山町「日遊協共生の森」の下草刈りが9月20日に行なわれた。日遊協から山本健二事務局長、埼玉県森林サポーターズ19人、嵐山町シルバー人材センター8人、計28人が参加した。

植林されたヤマザクラ、ヤマツツジ、エノキなどの生育は順調。元から生えていた林の高い樹木にはかなわないが、日当たりのいい場所では高さ3m以上に育っていた。しかし、下草刈りは1年ぶりなので雑草が分厚く生い茂り、参加者は足場の悪い斜面で悪戦苦闘していた。

流通勉強会

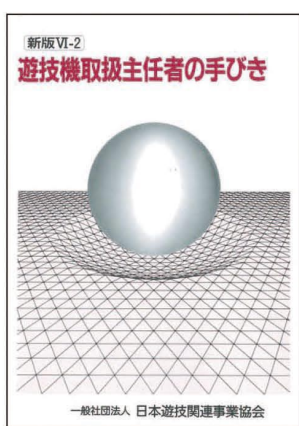
手数料制で報告協議

第7回流通勉強会が9月10日、日遊協本部会議室で開かれ、景品卸3社の代表ら10人が出席した。

賞品買い取り所での手数料制について、実施している都道府県、検討している都道府県、手数料パーセントなどについて報告があり、システムの実態などを協議した。近く実施が予定されている千葉県（のシミュレーション）の具体的な展開についても報告があった。

9月から改定版使用

「遊技機取扱主任者の手びき」



改定された手びき

遊技機取扱主任者講習・試験に使用される教本「遊技機取扱主任者の手びき」が改定され、9月4日に札幌会場（札幌ガーデンパレス）で行われた新規申請者対象の講習・試験から使われた。改定の理由は、各記述内容を最新の状況に合わせたことと、日遊協が4月1日から一般社団法人に移行したことによる手直しとなっている。前回の改定は2013年10月だった。

認知症予防の臨床実験

楽しく「目押し大会」69グループ対抗で

社会貢献・環境対策委員会の協力で、「認知症予防」「軽度な認知症患者の認知症抑制」のためのパチスロ機を使った臨床実験が、茨城県・筑波大学付属病院で8月中旬から始まっているが、9月17、19日の2回、1か月の練習の成果を試す「パチスロ目押し大会」が開かれた。17日に33人、19日に36人が参加した。19日の大会をのぞいてみた。

会場は同病院の730病棟デイケア室。参加した男女の通院患者は認知症といっても軽度なので、冗談を言い合ったり健常者とはほとんど変わらない。全員がパチスロ未経験だったが、週1、2回の通院で運動、ゲーム、歌など他のプロ



目押し大会を楽しむ軽度認知症の人たち

プログラムをこなすかたわら目押し練習に励んできた。

揃えばみんなで拍手！

用意されたパチスロ機はジャグラー1台、押忍！番長2台の計3台。2012年の「パチンコ&パチスロフェスタ」に出展されたコンセプト機で、同委員会が日電協を通して遊技機メーカーから借りた。目押しの練習用にリール回転速度を少し抑えてある。

大会は1グループ6人、6グループに分かれての対抗戦。一人ずつ順番に挑戦し、「7」や特定図柄を揃える。合計得点が多いグループが優勝となる。回転するリールに目を凝らしてストップボタンに指をかけている挑戦者の横で、同委員会メンバーが、「トン、トン、トン、トン、ハイッ」とボタンを押すタイミングを教える。図柄はなかなか3枚揃わないが、揃うと「わーっ」とみんな拍手。本人も「ヤッター！」とガッツポーズ。2回挑戦して2回とも3枚揃えた達人の女性もいた。約1時間半楽しんだ

あと、せんべい、まんじゅう、どら焼き、チョコレートなどの袋詰めの商品を優勝チームから順番に選んだ。**効果見て他大学も**

この臨床実験は同大学の朝田隆教授(医療医学系臨床医学域精神医学)による認知力アップデイケア。軽度認知症の通院患者をグループ分けし、種々の実験プログラムを行って競わせ、認知症の抑制効果を研究している。パチスロ機の日

押し作業は新しいプログラムとして導入された。

同委員会は朝田教授から、臨床実験の効果を見て他の大学のデイケアにもパチスロ機を貸し出してほしい旨の要請を受けている。一方、同委員会としても認知症予防のための遊技機の活用、認知症の抑制のための医療用遊技機の開発等、医療面での新たな展開を期待している。

第8回マネジメント・カレッジ 参加応募は17日までに

パチンコ・パチスロ産業の新しいリーダー養成のための研修、「第8回遊技産業マネジメント・カレッジ」が11月20～21日、1泊2日の宿泊形式で開催されます。10月17日締め切りで、参加者を募集しています。

対象は遊技産業に携わる中堅管理者で、ホールはエリア長・店長クラス、遊技機メーカー・販社等は部課長クラスを想定しています。内容はグループワークでのディスカッション、2つの特別講演、懇親パーティーでの業界リーダーたちとの意見交換等で構成されます。

グループワークは参加者を6名・10グループに分け、テーマに沿った討論を2日間実施、グループごとのプレゼンテーションを行い、優秀グループを表彰します。特別講演には日米で活躍した元プロ野球選手、佐々木主浩氏、アイワ広告代表取締役社長、小山雅明氏が登壇します。

マネジメント・カレッジは、遊技産業が直面する問題について参加者が議論し、課題を共有するとともに、産業発展に貢献してきた先輩たちとの意見交換を通して、優れたDNAの継承を目指しています。さらに、これからの産業を牽引する若いリーダー同士の、同業種・異業種間での人脈形成に役立つものと期待されます。

- 募集要項**
- 【主催】日本遊技関連事業協会・人材育成委員会
 - 【テーマ】「新規ユーザー獲得へのチャレンジ」サブテーマ「ターゲット2020年・20歳」
 - 【日程】平成26年11月20日(木)～21日(金)
 - 【会場】晴海グランドホテル(東京都中央区晴海)
 - 【募集人員】60人
 - 【参加費用(1人)】①日遊協会員3万円 ②会員以外4万円
 - 【申し込み締め切り】10月17日(金)
 - 【申し込み方法】応募用紙(日遊協ホームページからもダウンロードできます)に必要事項を記入し、日遊協本部へFAX(03・3553・4334)でお送りください。
 - 【参加受付】原則として先着順。日遊協本部で受付後、請求書等を申込担当者宛に一括送付します。

【問合せ先】日遊協事務局 TEL03-3553-4333(代)

RSN第5回総会・理事会

「じっくり地道に前進」西村直之代表理事

新理事に大野春光氏、国本籍雄氏

パチンコ依存問題の相談機関として活動するリカバリーサポート・ネットワーク(略称RSN、西村直之代表理事)は9月10日、東京・市ヶ谷の遊技会館で第5回通常総会を開いた。

第1号議案として任期満了になった監事の改選について審議され、退任した梁川康成氏に代わり大西康弘氏(全日遊連副理事長)が選出され、高橋孝一郎は引き続き再任された。

第2号議案として第5期(平成25年7月1日〜平成26年6月30日)の事業報告および決算報告を承認した。平成25年度は、3000件を超えた相談関連事業のほか、東京アセスメントセンター開設へ向け、東京都板橋区赤塚に面談可能な事務所を借り準備を整えた。

アセスメントセンター1年内に

第3号議案として第6期事業計画および事業予算が承認された。平成26年度は、課題である相談員の確保を安定化させ、増え続ける

相談に対応する。東京アセスメントセンターについては、年内のサービス提供開始をめざす。新たな事業として、遊技産業の従業員などを対象とした「依存問題の研修プログラム」提供の準備を行う。

総会に引き続き第10回理事会を開き、第1号議案として任期満了に伴う役員改選を行った。青松英和、綾部征四郎両氏が退任し、大野春光氏(全日遊連副理事長)、



事業計画などを承認したRSN総会

国本籍雄氏(日電協監事)が選出され、その他西村直之代表理事以下10人が再選された。

第2号議案として役員業務の対価の関する件が審議され、西村直之代表理事、安高真弓理事への支給が承認された。

西村代表理事は「電話相談活動を中心としてアセスメントセンター、研修支援など新しい取り組みが始まっています。予算など苦しい面もありますが、上滑りしないよう、じっくりと地道に足をつけて進んで行きたい」と総会・理事会を締めくくった。

ゴト対策4団体会議 情報収集の強化を確認

第53回ゴト対策に関する4団体会議は9月22日、東京・市ヶ谷の遊技会館で開かれ、全日遊連、日遊協、日工組、日電協のほか全商協、回胴遊商などのオブザーバー50人が出席した。

OCTOBER

10月の行事予定		
1日(水)	15:00~17:00	風管法PT
2日(木)	13:00~15:00	依存問題PT
6日(月)		北海道支部総会(京王プラザホテル札幌)
7日(火)		健全経営推進セミナー2014(札幌)
8日(水)	10:00~17:30	店長・管理職能力開発講習(本部)
9日(木)	10:00~17:10	遊技機取扱主任者講習・試験(新規)(ベルサール神田)
10日(金)	10:00~16:50	遊技機取扱主任者講習・試験(更新)(ベルサール神田)
	15:30~17:30	人材育成委員会
	16:30~17:00	店長・管理職能力開発講習再試験(北海道支部)
15日(水)	10:00~17:10	遊技機取扱主任者講習・試験(新規)(大阪ガーデンパレス)
	10:30~	貯玉補償基金理事会
16日(木)	10:00~16:50	遊技機取扱主任者講習・試験(更新)(大阪ガーデンパレス)
17日(金)	10:00~17:30	店長・管理職能力開発講習(難波市民学習センター)
20日(月)	15:00~17:00	流通勉強会
	15:00~17:00	遊技機検討WG(全日遊連)
21日(火)	15:00~17:00	遊技機委員会
22日(水)	13:30~14:30	不正対策室会議
	15:30~17:30	広報調査委員会
24日(金)	15:00~17:00	東京都・関東支部役員会
25日(土)		共生の森・子ども自然塾(埼玉・嵐山町)
29日(水)	15:00~17:00	依存問題PT
30日(木)		日遊協チャリティゴルフコンペ
31日(金)	15:00~17:00	自己申告プログラム検討会

パチンコでは「スーパー海物語」や「北斗の拳」などの玉がかりゴト、磁石ゴトについて報告され、パチスロでは「アイムジャグラー」関連のクレジット上げゴトを中心に情報の共有化が行われた。

ゴト対策の現状を分析した上で、ホール側、メーカー側がそれぞれ要望を出し合った。中でもゴト情報の収集をオブザーバー団体も含めて強化することが確認された。

セキュリティ対策委員会

名称は残し合同協議会 3委員会の再編で合意

第80回セキュリティ対策委員会（委員長・山田久雄）日遊協副会長）は9月30日、日遊協本部会議室で開かれ、同委員会、中古機流通協議会、遊技機リサイクル推進委員会の3委員会の再編について前日に引き続き審議した。

日遊協から一案として、①3委員会の上に合同協議会の形をつくる ②3委員会の名称は残し、共通のメンバーで構成する ③3委員会にそれぞれ担当委員長を置く



3委員会再編の方向を固めたセキュリティ委員会

く ④1回の合同協議会で3委員

会の案件を順に審議する——との考え方が説明された。この考え方に委員会の賛同を得たので、日遊協、全日遊連がこれに沿って案をまとめ、他の構成団体（日工組、日電協、全商協、回胴遊商、自工会）が部内で確認の上、次回の委員会で再編を決定することになった。

再編の理由は、3委員会とも設立当時と状況が変化して審議量が減った上、内容の競合が目立つようになったこと、各団体から派遣されている委員たちも重複していることなどによる。既に3委員会それぞれの場で再編について審議し、いずれも賛意が多かったため、日遊協と全日遊連に再編案づくりが任されていた。

不正対策室会議

入力数が上昇し771件 多い「遊技台」への不信感

不正対策室会議（室長・伊東愼吾）日遊協常務理事）は9月16日、日遊協本部会議室で委員ら14人が出席

して開かれ、PSIO（不正対策情報機構）への入力状況の報告を行い、ゴト・不正情報について協議した。

2014年8月のPSIOオンラインネット（業界及び一般ファンからの不正情報）は771件。業界から58件、一般ファンから713件の入力があり、7月を上回った。今年に入って最も多い入力数になった。一般ファンの入力は、2013年8月と比べると65件（2013年8月648件）増えている。

遊技機リサイクル推進委員会

平成25年度の調査結果 量は前年比較で変動少

第71回遊技機リサイクル推進委員会（座長・篠原弘志）日遊協専務理事）は9月17日、日工組会議室で開かれた。リサイクル選定業者のうち彩源株（関東）が正式に選定証を返納したため、リサイクル選定業者は38社になった。

彩源は過去2年間選定業者実態調査への回答がなく、事務局（日遊協）からの問い合わせに返納を回答していた。

各団体の平成25年度（25年4月1日～26年3月31日）使用済み遊技機（廃台）のリサイクル量調査結果が

ゴトに関しては、パチンコで玉掛かりなどローゴト、パチスロではクラジット上げゴトが見えられた。不正情報では、▽大当たり時に遊技台が止まるなど不審な動き、▽各台データ表示の異常、▽確率を大幅に超えて当たらない、▽顔認証で遠隔されている、などの入力が多いが、確立や顔認証など入力者の誤解も少なくないが、店員の対応の悪さなどもみられ、ホールの的確で親切的対応が求められる。

報告された。

パチンコ遊技機、回胴式遊技機を合わせたリサイクル量（中古機として使用するものを除く）は、日工組4万4387・8トン（リサイクル率96・1%）、日電協1万4267トン（同97・8%）、全商協8038・1トン（同93・4%）、回胴遊商962・2トン（同87・8%）と、前年と比べて大きな変動はなかった。

全日遊連（回答率68・2%）はメーカ向け19万5284台、販社向け19万560台、処理業者向け81万4028台で、処理業者向けのうち選定業者による処理は62・3%だった。

日電協、警察庁指摘を説明

出玉率の試験で変更 AT・ART機は設計の見直しへ

日電協は9月9日、日遊協に対し、回胴式遊技機の型式試験に関する警察庁からの指摘事項等の内容とその影響について説明した。

これによると、警察庁はさる8月28日、日電協、日工組に対し、回胴式遊技機の型式試験等において不適合となる性能が散見されることから試験申請時での留意を要請、併せて型式試験での試射試験の方法について一部変更する旨を伝えた。

警察庁が指摘する不適合事由は、
 ①役物作動時の出玉率が通常時より下回るもの ②客に不利益となる指示機能を有するもの ③客が遊技の結果を誤認するおそれのある演出——となっている。これらの事由について日電協は、改めて組合員に周知しており、遊技機性能への影響は軽微と考へるとしている。
 また警察庁は、いわゆるベナルティを利用して通常ペースを低く設計し、消費ペースが早い遊技機が散見されるとして、最低の出玉率（55%）の試験を行う試射試験

においてART中も出玉率が最低となる打ち方で行うように一部変更すると説明した。日電協は「これによりAT、ART機は、新たに設計の見直しが必要となる見通し」としている。

試験の一部変更への対応については、各メーカーが検討を始めたが、日電協が想定している遊技機性能への影響は次の通り。
 ▽ノーマルタイプ…影響なし
 ▽A-ART機（純増1・5枚程度、ボーナスあり）…ほぼ現状維持
 ▽AT機（純増2枚以上）…通常ペースが現状より高くなる。

登録資格審査委員会

違反3業者の登録抹消 新規3、更新57が適合

平成26年度第2回登録資格審査委員会（委員長・庄司孝輝日電協会長）は9月2日、日遊協本部会議室で開かれた。新規申請2業者（全商協関係1、回胴遊商関係1）、更新申請60業者のうち57業者（全商協関係34、回胴遊商関係

21、日工組関係1、日電協関係1）をそれぞれ適合とした。更新申請の残り3業者（全商協関係2、回胴遊商関係1）については、過去1年間の販売実績が書類上の審査基準に満たないため、今後1年以内（猶予期間）に販売実績を上げることを条件に更新を認めた。

登録販売業者の遵守事項違反、遊技機取扱主任者の業務違反を行った3業者（全商協関係1、回胴遊商関係2）について、遊技機販売業者登録に関する規程第13条（取消し及び効力の停止等）第1項第3号を適用して登録を取り消した。

今回登録を取り消された3業者は次の通り。

- ケイビーカンパニー(株)（代表者・徐加奈、大阪市浪速区）▽(株)スレイブ（代表者・加藤健次、東京都台東区）▽(株)宝グループ（代表者・山谷宗克、札幌市中央区）

中古機流通協議会

6～8月の実績報告

第89回中古機流通協議会（委員長・伊坂重憲全日遊連副理事長）は9月8日、全商協会議室で開かれた。6、7、8月の中古用と認定用の稼働実績が報告された。

パチンコの中古用稼働実績は、6月が4万9999件、8万8566台（前年対比・件数101%、台数102%）、7月が5万3950件、9万2087台（同・件数104%、台数99%）、8月が4万4834件、8万1576台（同・件数99%、台数104%）だった。また、認定申請では6月が5400件、1万2301台、7月が326件、7097台、8月が2898件、7751台だった。

パチスロの中古用稼働実績は、6月が2万2543件、4万790台（同・件数121%、台数124%）、7月が2万4647件、4万2654台（同・件数106%、台数99%）、8月が1万5996件、2万6556台（同・件数84%、台数85%）だった。認定申請では、6月が2138件、1万6905台、7月が5544件、2万7198台、8月が1942件、6398台となった。

検討が進められている3委員会（中古機流通協議会、セキュリティ対策委員会、遊技機リサイクル推進委員会）統廃合問題と点検補助員制度のそれぞれ途中経過が報告された。

中部支部役員会

型式試験、依存など

日遊協中部支部は9月9日、名古屋・アイリス愛知で支部役員会を開き、山口悟支部長以下10人の役員が出席し、当面の諸課題について検討、協議した。回胴式遊技機の型式試験、依存問題の情勢、ゴト対策などについて報告があり、意見交換が行われた。

中部支部・ゴト対策

ローゴトの報告中心

日遊協中部支部は9月2日、名古屋・愛遊協役員室で愛知県ゴト情報対策協議会を開いた。日遊協からは山口悟支部長ほか対策部会員5人、愛遊協4人、オブザーバーとして岐阜県遊協2人、三重県遊協1人の12人が参加し、ゴト情報に基づく情報交換を行った。

各代表の報告としては、メダル持ち込み、磁石玉掛かりなどのローゴトが多く、その実際を検討した。

新規入会

9月25日の今年度第3回定例理事会で、正会員2社、賛助会員2社の新規入会が承認された。(敬称略)

●新規入会(正会員)

- ▼株式会社山本ビル
代表取締役社長・山本淳一
北海道旭川市旭町2条7・12・77
ホール。旭川市でホール6店舗、札幌、函館市でカフェ3店舗を営業。1967年設立。資本金5000万円

円。役員4人、社員138人、アルバイト94人。旭川方面遊協、旭川遊技場組合加盟。(推薦人・株ビクトリア観光松谷明良)

- ▼株式会社エスエープランニング
代表取締役・金淳次
東京都中央区日本橋3・5・12
日本橋MMビル8階

ホール。首都圏にホールを14店舗営業。2000年設立。資本金8800万円。役員4人、社員154人、アルバイト372人。栃木、群馬、埼玉、千葉、茨城、東京の各県遊協同友会、余暇進加盟。(推薦人・専務理事 篠原弘志)

●新規入会(賛助会員)

- ▼株式会社ジューティーネット
代表取締役社長・松本考弘
さいたま市大宮区
大城町3・513・5F
危機管理コンサルタント事業。2003年設立。資本金1000万円。(推薦人・サンキョー(株)阿部恭久)
- ▼株式会社シンプルエアサービス
代表取締役・佐藤和也
仙台市太白区中田7・28・8
業務用空調設備の設置・点検等。1992年設立。資本金1500万円。(推薦人・株ニラク谷口久徳)

●会員・業界消息

●代表者変更

- ▼株式会社金馬車
代表取締役・岡村諭
8月1日
- ▼株式会社高尾
代表取締役社長・内ヶ島マユミ
9月

●支社開設

▼ひぐちグループ福岡支社
福岡市博多区博多駅南1・2・3
博多駅前第一ビル3階

貯玉補償基金加盟状況

	店舗数	前月比
北海道	259	+3
東北	579	+11
東京	602	+3
関東	1719	+16
中部	552	+8
近畿	949	+6
中国	319	+3
四国	161	+4
九州	651	+6
全国計	5791	+60

(2014年8月31日現在)

DATA SPOT

店舗数前年比の低下は拡大の一方

全日遊連は9月16日、店舗数、遊技機台数の2014年8月分を発表した。店舗数は7月と比較してマイナス20店舗、1万746の店舗数は年間ペースだと昨年8月(1万1033店)と比べて、この1年間287店舗マイナス。今年度に入ってから前年比で-231、-246、-249、-276と低下傾向はより強くなり300店台間近になっている。

遊技機では、パチンコが1年間でマイナス6万2305台(昨年8月277万1022台)と下がり、一方パチスロ機はプラス2万4489台(昨年8月147万1142台)と相変わらず前年を上回っているものの先細りが続いている。パチンコ・パチスロの総台数では昨年11月から前年比マイナスに転じたまま、8月はマイナス3万を超え3万7816台となり前年比減は10か月目に入った。<注>店舗数、及び遊技機台数は各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

全日遊連加盟店舗数・遊技機台数

平成26年	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数 (当月発生分)	遊技機台数			総台数
					ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	※その他	
1月	10,948	18	18	105(12)	2,761,076	1,482,689	156	4,243,921
2月	10,906	5	37	113(16)	2,752,003	1,481,748	156	4,233,907
3月	10,858	13	55	113(22)	2,740,351	1,483,983	156	4,224,490
4月	10,847	24	30	115(13)	2,734,689	1,488,842	156	4,223,687
5月	10,825	18	33	125(19)	2,730,577	1,492,880	156	4,223,613
6月	10,791	3	35	124(15)	2,719,698	1,493,101	156	4,212,955
7月	10,766	16	39	127(12)	2,724,278	1,494,117	156	4,218,551
8月	10,746	21	44	121(16)	2,708,717	1,495,631	156	4,204,504

TEL092・292・6050
8月21日

●事務所移転

▼ラーネット総合法律事務所
東京都千代田区霞が関1・4・2
大同生命霞が関ビル8階04号室
9月